

## 普及活動情勢報告（平成31年3月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

### 雑草を味方に！（果樹園の雑草管理）・・・JA高知県幡多地区本部ゆず出荷販売検討会・・・



3月4日、JA高知県幡多地区本部で、ゆず出荷販売検討会が開かれ、幡多地域の生産者22名が参加しました。農業改良普及課からは、果樹園の雑草管理について、低草丈の雑草を増やすことで土壌乾燥や腐敗果などの対策に役立つことを説明しました。出席者の反応は「そううまくいくかな？」や「そうかもしれない」など様々でしたが、今まであまり注目しなかった雑草に関心を示しました。

農業改良普及課は、これからも新しい知見の提供を行います。

### 低樹高で楽しく高品質生産・・・JA高知県幡多地区中村大方果樹部会合同剪定講習会・・・



3月8日、JA高知県幡多地区の中村と大方果樹部が合同で土佐文旦の剪定講習会を行い21名が参加しました。

近年、部会員やその雇用者の多くが高齢化しており、作業の省力化が可能になる低樹高化と縮間伐の改善を重点にした剪定方法を提案しました。

生産者からは、「剪定で切除する量の目安は」、「低樹高にする場合の夏秋枝の発生の抑制対策は」など様々な質問が出されました。

農業改良普及課では、生産者と協力して地域の生産力の低下防止につながる取り組みを行います。

### 第3回すくも青空フェスタ開催・・・宿毛4Hクラブ・・・



3月10日、宿毛市新港「すくも84マリンターミナル」で、宿毛4Hクラブ員が食農教育イベント「すくも青空フェスタ」を開催し、約700名の来客がありました。

このイベントで、多くの方に宿毛市の農畜産物の魅力を伝えられるよう、農業改良普及課は、イベントの内容やPR方法の指導、当日の進行支援を行いました。当日は、文旦の詰め放題や、子どもたちが宿毛市の食材を使い、親に食べてもらうKidsレストランなどを行い、悪天候ながらもたくさんの来客がありました。

農業改良普及課は、今後も農業の魅力を広く知ってもらうため、食農教育に力を入れる宿毛4Hクラブの活動を支援していきます。

## 春からの準備に向けて

## ・・・JA高知県幡多地区宿毛支所いちご部会現地検討会・・・



2月19日、JA高知県幡多地区宿毛支所いちご部会で、現地検討会を開催し、7名の生産者が参加しました。

生産者の各ほ場を巡回し、若手生産者へのアドバイスや、生産者どうしの情報交換などが活発に行われました。

農業改良普及課からは、春先以降の管理と病害虫防除についての指導を行いました。

生産者からは、ハダニ防除に苦慮しているためか、天敵導入のスケジュールや農薬のローテーションなどの質問がありました。

農業改良普及課では、今後も宿毛支所いちご部会への支援を行います。

## いちごの安定生産を目指して

## ・・・JA高知県幡多地区中村支所いちご部会・・・



3月1日、JA高知県幡多地区中村支所いちご部会では、現地検討会、懇親会を開催し10名の生産者が参加しました。

農業改良普及課からは、来年度の事業や、病害虫防除、エコシステム、GAPについての指導を行いました。

生産者からは、「農薬一覧にRACコードを掲載してほしい」などの意見や点検シートの記入についての質問などが出ました。

農業改良普及課では、今後も中村支所いちご部会への支援を行います。

## 第58回全国青年農業者会議

## ・・・宿毛4Hクラブ・・・



2月26、27日の2日間、宿毛4Hクラブ員1名と共に第58回全国青年農業者会議に出席し、優秀農業青年クラブ発表の最終選考プレゼンを宿毛4Hクラブ員が行いました。

農業改良普及課は、プレゼン用資料の作成支援を行いました。発表の結果、全国青年農業クラブ連絡協議会会長賞を受賞しました。出席したクラブ員は、「準備期間が短く農林水産大臣賞は逃したが、活動内容については他のクラブと引けをとっておらず、自信が付いた」といった感想を持っていました。

農業改良普及課は、今後も食農教育を推進する宿毛4Hクラブの活動を支援していきます。

甘長トウガラシの生産拡大に向けて・・・JA高知県幡多地区甘長とうがらし部会・・・



3月5日、甘長トウガラシの栽培講習会を開催し、生産者2名が参加しました。幡多地域での甘長トウガラシ栽培はまだ3年と短く、生産者も試行錯誤しながら栽培に取り組んでいます。

農業改良普及課からは定植時の注意点と尻腐果対策について紹介しました。生産者からは、「手間がかかるが、効果があるならやってみたい」と前向きな声がありました。

農業改良普及課では、今後も甘長トウガラシの生産拡大につながる支援を行っていきます。